

大洲病院ニュース

OZU CITY HOSPITAL NEWS

発行：市立大洲病院

編集：広報委員会

〒795-8501

大洲市西大洲甲570番地

TEL0893-24-2151

FAX0893-24-0036

地震等に備え

院内停電訓練

を実施しました

病院の手術室、集中治療室、病室などの医用室には、患者様の命に直ちに直結する様々な医療機器が接続されています。しかし、地震等が原因で停電が起こると、そこが手術室ならば途端に照明は消え、医療機器は動かなくなり、結果的に患者様の治療に重大な支障を及ぼします。

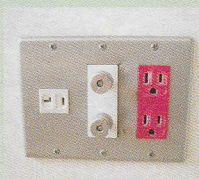
そのため、病院には停電時に自動的に電源供給ができる非常電源設備の設置が義務づけられており、大洲病院の場合、電気は四国電力㈱より本線及び予備線の2線から供給をされていますが、本線・予備線ともに停電した場合に備えて、病院独自に「無停電電源装置」と「自家発電装置」を設置しています。

●**非常用自家発電装置** 停電時に自動的に作動する発電装置です。

ただし、作動するまでに瞬間停電（約10秒間）が起こるため、停電時に最低限電力が必要な機器のうち瞬間停電しても問題のない機器に「**赤色コンセント**」により接続しています。

大洲病院の場合、自家発電の燃料源は「A重油」で、最大の貯蔵量では4日程度稼働することができます。

●**無停電電源装置** 自家発電が作動するまでの瞬間停電を起こさず、自家発電に切り替えができる電源装置です。人工呼吸器など瞬間停電に影響のある機器に「**茶色コンセント**」により接続しています。



自家発電電源



無停電電源

大洲病院では、9月14日(土)午後4時から、実際に停電になった場合に問題なく非常用電源設備は

正確に作動しスムーズに各電源に通電するのか、停電によってどのような影響があるのかを確認するために、入院患者様のご協力のもと、多くの関係部署職員が参加をして「停電訓練」を実施しました。

訓練により様々な課題、問題点も再認識できましたので、早急に対策を講じるとともに、この訓練を活かして、万一の災害時にも迅速・適切に医療継続が確保できるよう努めてまいります。



停電後、自家発電が作動した院内照明



通電しているかな？

市立大洲病院の理念

患者様に信頼される良質で安全・安心な医療を提供し、地域社会に貢献します。

〈第19号の主な内容〉

- 院内停電訓練を実施 1 P
- 病院HPをリニューアル 2 P
- 市民講座を開催 2 P
- 健康相談会のご案内 2 P

- 元気なうちに肺炎予防 3 P
- 杖の正しい使い方 3 P
- 診療体制のお知らせ 4 P
- 患者相談窓口のご案内 4 P

市立大洲病院公式ホームページ

<http://www.ozuch.jp/>

ホームページをリニューアルしました

大洲病院では、「どなたにでもわかりやすく、利用しやすいホームページ」を目指して、デザインや情報の再構成を進め、10月1日にホームページを全面リニューアルしました。

ホームページの情報を有効にご活用いただき市民の皆さまと共に、地域医療に軸足を置いた愛され信頼される病院にしていきたいと思います。

デザインを一新

これまでのホームページには、トップページに文字情報が多かったため、より見やすく使いやすくなるよう、ページのデザインを変更しました。

特に当院の医療情報を画像で紹介するエリアを新たに設置しました。

知りたい情報を分かりやすく分類

利用者の皆さんが知りたい情報に早く、簡単にたどり着けるよう、ホームページ全体の情報を「病院のご案内」「診療科のご案内」「患者様へのご案内」「各部門のご紹介」など6つに分類し、トップページ中央に設置しました。

また、「医療スタッフ募集」「病院広報誌」など情報別のインデックス(見出し)を左側に配置し、病院経営の情報なども探せるようにしました。

※このたびのリニューアルに伴い、大洲病院ホームページのURL(アドレス)が変わりました。

大洲病院

検索

<http://www.ozuch.jp/>

市立大洲病院 市民講座を開催します

国民病ともいわれる高血圧を防ぎ、糖尿病などの合併症の進行を抑えるには、糖분을控えるほか減塩が大きな意味を持っています。そこで大洲病院では、減塩食や疾病予防に関する『市民講座』を開催しますので、お気軽にご参加、ご聴講ください。

●開催日 11月16日(土) 午後1時～4時30分

●場所 総合福祉センター5階大会議室

●テーマ 家庭で出来る減塩食を目指して

●内容 減塩と疾病の講演・相談会

◇医師による講演・症例報告

副院長 中西公王(内科)&佐藤武司(泌尿器科)

◇病院職員による各種相談

医師・看護師(血圧測定)、薬剤師(服薬説明)、管理栄養士・調理師(調理法や食事バランス)など

※当日受付で人数制限はありません。なお、午前中は希望者による「減塩調理実習」も行います。

お気軽にご参加ください。

市立大洲病院
患者様に信頼される良質で安全・安心な医療を提供し、地域社会に貢献します。

日本医療機能評価認定病院

診療受付時間 8:15～11:30
休診日 土日祝日及び年末年始
面会時間 (平日) 13:00～20:00 (休日) 11:00～20:00

医療スタッフ募集
ドック・健診
病院広報誌
契約(入札関係)

お問い合わせはこちらどうぞ

更新情報
2013年10月1日 ホームページをリニューアルしました。

最終更新日: 2013.10.1

「お薬手帳」を活用していますか?

病院にかかった時に「お薬手帳」を提示することで、他の病院などでももらっている薬や、今飲んでいる薬との重複や飲み合わせをチェックすることができます。



急な事故にあった時も、この手帳を携帯することで服用している薬が分かり、救急救命措置が円滑に行いやすくなります。

通院時はもちろんのこと、外出時にもお薬手帳を持ち歩くよう心掛けて下さいね。

市民のつどい 健康相談会のご案内

例年、11月14日の世界糖尿病デーの関連イベントとして圏域の病院関係者が行っていた「健康相談会」を、今年度は大洲市主催の福祉と健康づくり『市民のつどい』の「健康チェックコーナー」として実施します。ぜひ『市民のつどい』にお越しの際は、お立ち寄りください。

●日時 11月10日(日) 午前9時30分～午後2時30分

●場所 総合福祉センター2階フロアー

●実施主体 大洲糖尿病チーム医療研修会

●テーマ 今日からできる生活習慣改善

●内容 健康チェック(血圧・血糖・腹囲測定、BMI・標準体重計算)、日常生活相談など

※医師、看護師、薬剤師、栄養士、検査技師、理学療法士などの医療スタッフが、ご不明な点にも優しくお答えします。

～ 元気なうちから 肺炎予防を！～



「肺炎」は細菌やウイルスが原因

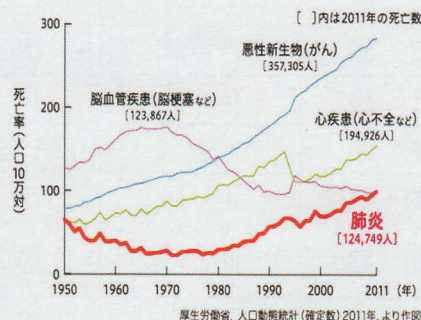
肺炎は、日本人の死因第3位で、しかも亡くなる方の95%以上は、65才以上の高齢者です。

肺炎と聞くと、冬場に風邪をこじらせてかかる病気と思われる方が多いでしょうが、実は**細菌やウイルスなどが体に入り起こる肺の炎症**なのです。

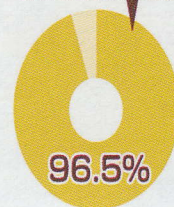
症状は発熱、咳や痰、息苦しさや胸の痛みなどですが、年齢が上がるほど倦怠感や食欲不振などが続くのみで、症状が分かりづらく重症化する場合が多いようです。

原因となる細菌やウイルスは多数あり、人の体や日常生活の場にいつも存在しています。普段元気な人でも体調不良をきっかけに感染したり、また持病の悪化やインフルエンザにかかったことで感染します。

【日本における死因別にみた死亡率の年次推移】



肺炎の死亡者のうち65歳以上の割合



「肺炎」の予防法

肺炎の予防には、うがい・手洗い・マスクの励行や持病の治療に努め、禁煙・規則正しい生活・栄養バランスのよい食事・軽い運動などで体の免疫力を高めることが大切です。その他、誤嚥性肺炎予防として、慌てて食べたり飲んだりしない事や、お口の中を清潔に保つ事も大切です。

「肺炎球菌ワクチン」の接種

このほか、医療機関で「肺炎球菌ワクチン」を接種することもでき、基礎疾患をお持ちの方は接種がすすめられています。肺炎球菌ワクチンの免疫は5年以上持続するといわれ、平成21年に2回目以降の接種が可能となりました（**5年以上**の間隔を開けてください）。

※インフルエンザは秋口から接種が始まりますが、肺炎球菌ワクチンは季節を問わずうけることができます。
※接種費用は、現在のところ病院により異なりますので、各病院にご確認ください。

リハビリ通信 ～シリーズ③～

杖の正しい使い方

高齢化社会のわが国では「杖」は広く普及していますが、正しい使い方が十分理解されているとはいえません。今回は、一般的な「T字杖」の基本的な使い方を説明しますので、ぜひ杖の正しい使い方を理解して、便利な補助用具としてお使いください。

■杖の持ち方

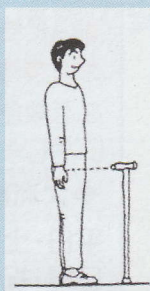
杖は、悪い足と「反対側」の手で持ちます。悪い足と同じ側で持つと、バランスが悪くなり転倒する危険性があります。

■杖の高さ

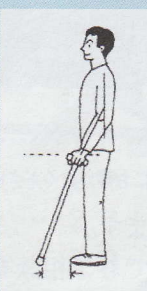
手を体の横につけたときに手首の位置に杖の柄の部分がかかるようにします。

■杖を置く位置

杖をついている方の足のつま先から前へ15cm、外へ15cmの場所へ杖をつくようにします。



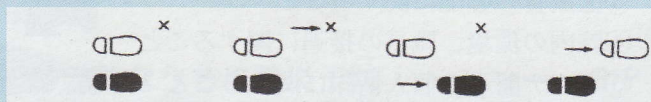
杖の高さ



杖を置く位置

■杖での歩き方

最も危険が少ない歩き方は「3点歩行」です。順番として、杖 ⇒ 悪い足（杖と反対の足）⇒ 良い足（杖と同側の足）の順で歩く方法で、安全な歩き方ですがスピードは遅くなります。



×：杖 黒足：悪い方の足 白足：良い方の足

■杖での階段昇降

昇りは良い足から先に階段に乗せましょう。逆に、降りは悪い足から先に降りていきます。また一段毎、足を揃えながら進むと、より安全性が高まります。

診療体制のお知らせ

診療科／曜日		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科	1 診	谷 口	谷 口	谷 口	谷 口	谷 口
	2 診	中 西	中 西	徳本(肝臓外来) (第2・4・5)	中 西	休 診
	3 診	今 峰	清 水	今 峰	清 水	今 峰
神経内科	1 診	休 診	休 診	休 診	岩城 (月2回)	休 診
外科	1 診	李	李	予約のみ (手術日)	李	土 居
	予約・検診	土 居	土 居		土 居	李
整形外科 ※初診は、 午前10時30分から 診療開始	初 診	間 崎	間 崎	田 口	休 診 (手術日)	田 口
	再 診	田 口	田 口	間 崎		間 崎
泌尿器科 ※6	1 診	佐藤武	佐藤武	佐藤武	佐藤武	佐藤武
	2 診	佐藤秀	佐藤秀	佐藤秀	沢 田	佐藤秀
眼科 受付午前10時30分まで	1 診	休 診	愛大医師	休 診	休 診	愛大医師
耳鼻咽喉科	1 診	田 口	休 診	西 田	休 診	勢 井
皮膚科	1 診	休 診	増 田	佐 山	休 診	花 川

- ※1 診療受付時間は、午前8時15分から午前11時30分までです。
 ※2 緊急手術等により受付時間を繰り上げる場合があります。
 ※3 休診日は、土曜、日曜、祝日および年末年始です。
 ※4 担当医師の変更、休診の場合がありますので、事前に電話でお問い合わせください。
 ※5 整形外科の毎月第二火曜日は、愛媛大学 三浦教授による膝専門外来があります。
 ※6 泌尿器科の診療時間は透析・入院患者様対応のため、1 診は9時45分、2 診は10時45分からの診療開始となります。
 市立大洲病院 ☎0893-24-2151

患者相談窓口のご案内

大洲病院では、患者さまやご家族の皆さまからのご相談やご要望にお応えするため「**患者相談窓口**」を設け、皆さまに安心して診療を受けていただけるよう、お手伝いをさせていただいております。

患者相談窓口は、**午前中**は1階総合受付横に**専任相談員**を常時配置し、**午後**は1階レントゲン室前の「**地域医療連携室**」にて対応しております。医療に関することは何でもお気軽にご相談ください。

〈相談内容〉

- ①治療に係る不安や苦情などに関する事
- ②福祉制度の利用に関する事
- ③医療費の心配に関する事
- ④院内の環境、職員の接遇に関する事
- ⑤カルテ開示や個人情報に関する事



※相談内容については、秘密を厳守いたします。 お気軽にお声かけください

※相談により不利益を受けないよう、適切に配慮いたします。

※総合待合室に設置している「**ご意見箱**」による投書でもご相談を受け付けています。

救急病院適正利用のお願い

当地域の救急医療は、休日夜間急患センター（初期救急）と二次救急医療機関で実施していますが、救急機関を利用される軽症患者の増加は、スタッフの負担が増大し、最終的には地域の救急医療体制の崩壊につながる危険性を包含しています。

当地域の救急医療体制を皆さまで守るため、「**かかりつけ医で診療時間内に受診する**」「**軽症等の場合は休日夜間急患センターを利用する**」など救急病院の適正な利用をお願いいたします。

◆大洲喜多休日夜間急患センター

平日・土曜 午後8時～11時
 日曜・祝日 午前9時～午後6時
 ☎23-1156